



# 加治丘陵だより

令和元年10月15日

第 31 号

NPO法人  
加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL <http://www.npo-kajikyuryo.net>

## 第17回通常総会の開催

第17回通常総会が、令和元年6月2日(土)入間市市民会館において多くの正会員、賛助会員およびご来賓の参加を賜り、総会に引き続き、講演会および懇親会も盛大に開催されました。

### 通常総会

出席会員63名、委任状提出会員91名の合計154名（会員総数165名）で総会が成立し、長谷川理事の司会で開始されました。来賓として田中市長、宮岡市議会議長、大野元衆議院議員、杉島県議会議員、木下入間市名誉市民、天野埼玉りそな銀行入間支店長がご臨席され、菱川副理事長の開会挨拶、大山理事長の代表挨拶に続き、宮岡福司会員を議長に、今野栄之会員、横山満会員を議事録署名人に指名、大山理事長からの平成30年度事業報告とグループの現状報告を皮切りに議事に入り、宮坂副理事長から第1号議案から第3号議案の活動計算書・貸借対照表・財産目録が上程、山西監事から監査報告がありました。引き続き、大山理事長から第4号議案から第6号議案の作業機材運搬用軽貨物自動車買換準備積立金計上・創立20周年記念事業開催準備積立金計上・事務所の維持改良準備積立金計上が提案、更に第7号議案令和元年度事業計画書と活動予算書が大山理事長並びに宮坂副理事長から上程され、全議案が満場一致で承認されました。

その後、来賓の方々からご挨拶をいただき、大垣副理事長の閉会挨拶で滞りなく閉会となりました。



### 講演会

NPO法人かわごえ里山イニシアチブ理事で正看護師である柏井喜代恵氏を講師に迎えて、「人生100年時代をどう生きるか」－看護師がご提案する認知症予防－のテーマで約45分間の講演を拝聴しました。

#### 〔講演要旨〕

健康で、体が動かせて、人のお付き合いもでき、家族とともに明るく元気に満足できる人生100年時代。今、我々世代の関心事である認知症について、①物忘れとの違い、認知症の種類、他の病気との違い等認知症とはなにか、②大切な認知症早期発見に必要な、インターネットからできる自己診断テストの方法、③認知症予防にお勧めの具体的な食事・栄養素（ビタミンB6、葉酸等）・食材（緑黄野菜、果物、アボガド等）、④認知機能の回復に役立つ運動、等について分かりやすく説明され、会員達も皆、真剣に聞き入って有意義な講演でした。

#### 〔講演者プロフィール〕

埼玉県川越市出身。常に研究熱心に取り組み日本各地はもとより、アメリカをはじめ、メキシコ、ベトナム、モンゴルなどにも研修などで赴き、グローバルに活動されています。

加えて、正看護師、NPO法人かわごえ里山イニシアチブ理事、NPO法人癒しの森理事、日本メディカルハーブ協会セラピスト、日本シンギングボウル協会音浴セラピスト、ヘルシーフードコンシェルジュとして多分野で活躍されています。

正看護師としては、1996年より内科、巡回健康診断、精神科、人口透析クリニック、消化器外科、訪問看護師として様々な現場で勤務され、現在は、医療経験を活かし、カウンセリングやシンギングボウルによる統合医療、高齢者の外出付添やフットケアなどをご提供中。その他、地球丸ごと健康にする活動をご展開されています。



## 懇親会

続いて、ご来賓・会員あわせて75名の方々が参加して開催され、ご来賓の方々のご挨拶のあと、宮寺会計事務所長の乾杯ご発声により開始されました。宴会半ば、入間市東藤沢公民館を拠点として活動されているフラダンスグループ「フラ リリーズ」3名によるフラダンスが披露され、会員有志による飛び入りもあり、多いに盛り上がりました。約3時間和やかな懇談が展開され、平澤信夫会員の中めめ、橋本理事の挨拶をもって閉会しました。

## 令和元年度上半期活動状況

### 1. 作業実績

下草刈り総面積：84,566㎡ 伐採総本数：569本 皮むき総本数：322本  
伐採木運搬：90本 低木剪定：10㎡

通常の下草刈りや枯木伐採に加えて、農村環境改善センターに隣接の「花見の丘」の整地および散策者の安全から緊急を要する優先度の高い枯損木の伐採も実施。

作業日も通常より増加しましたが、毎回20名前後が参加し計画通り無事故で作業を達成することができました。

- ① 「花見の丘」は、入間市の測量作業も完了し、本年度は3年計画の最終年度となり292本の伐採、皮むきを実施。今後は整地、植樹等公園化の作業が継続し、市民の憩いの場所に変化していくものと予想しています。
- ② 加治丘陵内の危険木のうち特に緊急性の高い75本の伐採を実施。散策されている人々の安全確保に役立ちました。
- ③ 山仕事の広場の一部エリアを動植物と昆虫類の住みやすい「生きものふれあい広場」として下草の刈り残し施策を今期より実施。今後、ここを訪れる幼稚園児等が今まで以上に楽しめることを期待しています。
- ④ 会員皆様の会費を役立て、入間市から管理を依頼されている「ふれあいの森」をより市民の方々から親しまれるようにリニューアル整備を開始しました。今後数年かけて整備を行い、明るい、親しみのある公園となるよう取り組んでいく予定です。



生きものふれあい広場

### 2. 実施行事

#### (1)安全研修 4月7日(日)

加治丘陵での作業に参加している会員を中心に22名が参加して、さとやま管理事務所で開催されました。各人が作業中に、事故にも繋がる可能性のある“ヒヤリ”、“ハット”した経験について発表し合い、これからも無事故を継続させていくことを確認し合いました。引き続き、古損木等の伐採時に使用する「安全帯(ベルト)」の操作方法について実地研修を行いました。

#### (2)入間市都市計画課との意見交換会 4月15日(月)

入間市都市計画課との意見交換会が、藤田課長、高橋副参事、原島副主幹の3名ご出席いただき開催されました。当グループからは、理事長はじめ理事および監事が出席しました。

藤田課長、高橋副参事からのご挨拶に続き、原島副主幹から今年度の事業予定の概要をご説明いただきました。当グループからは、山仕事の広場の一部に生物保護区として下草を刈らない箇所を設けること、橋や階段で朽ちてきているところがあることを提案しました。

山仕事の広場に生物保護区を構築することについては、都市計画課の即時了承を得、次回作業時に区画整備を実施することとしました。

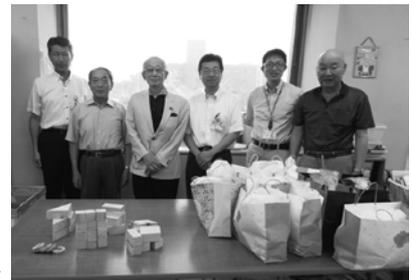
#### (3)森林関連団体情報交換会 7月29日(月)

皮むき間伐という手法で森を守っている毛呂山町に事務所をもつ「フォレスターズプラス」および木工品を作製している「個人工房」と取り組んでいる業務の紹介を兼ねて積極的な意見交換を行いました。若い人達のエネルギーを感じるとともに役に立つ情報も得ることができました。当グループからは、賛助会員(株)貴央産業 上 昭一社長、大山理事長、菱川副理事長、大垣副理事長、植生理事、柏井会員の6名が参加しました。

現在も引き続きプロジェクトが組めないか共同で検討しています。

#### (4)幼児遊戯用積み木の贈呈 8月15日(木)

市役所の許可を得て、ボランティア活動として、間伐材を加工した手作り積み木を入間市子ども支援部保育幼稚園課を経由して10ヶ所の市立保育所へ贈呈しました。



積み木贈呈式

### 3. 会員懇親行事

#### (1) 楽山ゴルフ大会：4月18日(木)

第23回楽山ゴルフ大会が群馬県シルクカントリー倶楽部において会員15名参加で開催され、遠野玉枝会員の初優勝で幕を閉じました。

## 令和元年度下半期活動予定

### 1. 作業予定

実施予定の作業内容と作業量は次の通り。

下草刈総面積；32,403㎡ 樹木伐採：1,989本（幹回り20cm未満）

伐採木運搬：1,460本 間伐材利用：階段等の設置予定

下半期も全員で安全第一を目標にして作業に取り組んでいきます。皆様ご協力お願いします。

### 2. 行事予定

(1) 第7回入間市環境フェア 10月6日(日)【産業文化センター】

(2) 森林視察研修会 10月20日(日)【群馬県赤城自然園】

(3) 入間万燈まつり 10月26日(土)、27日(日)【出店場所はひばり通りNo.35（入間市児童センター前）】

### 3. 会員懇親行事予定

① 第24回楽山ゴルフ会：11月20日(水)【群馬県シルクカントリー倶楽部】

② 忘年会：12月8日(日)【入間市市民会館3階1号室午後4時開始】

皆様の多数のご参加で盛り上げましょう

## 会員情報

① 令和元年9月末の会員数 正会員 165名、賛助会員 12社

② 令和元年上半期新入会員紹介 賛助会員：(有)貴央産業社長 上 昭一様)

新入会員をご紹介下さい

お知り合いの方で、我々の活動にご興味を持っておられる人はいらっしゃいませんか。  
ホームページ (<http://www.npo-kajikyuryo.net>) からお申し込み下さい。

### 賛助会員紹介（登録順）

会員名：曹洞宗(南無釈迦牟尼仏)～今日の幸せはご先祖のおかげ～光昌山高倉寺

代表者：第二十二世住職 森橋一雄<sup>いちゆう</sup>

所在地：入間市高倉3-3-4

連絡先：04-2962-2912（電話） 04-2962-6952（FAX）

#### 【寺紹介】

曹洞宗の寺院で光昌山高倉寺と称し、天正年間(1570年代)に建立。開山は飯能市能仁寺第三世材室天良禪師で、旧国宝・現在は国指定の重要文化財の観音堂が有名。住職は曹洞宗埼玉県有道会会長。檀家の先祖の心を預り永遠の安泰を願って奉仕し、信頼と感謝の精神を以ってまごころに生きていく。約1400の檀家を持ち近隣では最大の寺で境内も広く荘厳なたたずまいの名刹で、主要4大行事①除夜祭・元旦祭②文殊尊祭③観音大祭④施食会には多くの善男善女が参拝に訪れにぎわいを見えています。その他座禅会、ご詠歌を開催中で地元テレビ・入間市報等にPR活動推進中です。

#### 【当グループへの一言】

日頃から入間市唯一の里山「加治丘陵」の環境整備のお仕事は、市民の一人としても有難く感じています。私(住職)も高倉の生まれで、幼少の頃、丘陵の中でキノコを採ったり、薪を集めたり、友達と木に登ったり、駆けずり回り良く遊んだものです。丘陵は市民にとっても大切な里山です。後世に美しくして譲り渡そうとする取組に感銘を受けました。ご発展をお祈りします。

## 会員名：西武衛生 有限会社（衛生処理業務）～常にお客様を第一に～

代表者：代表取締役 杉野栄太

所在地：入間市小谷田2-1-3

連絡先：04-2964-2248（電話） 04-2965-2329（FAX）

### 【弊社紹介】

当社は、合併処理浄化槽をみなさまに適正に維持管理していただき、生活排水による環境への負担を少しでも軽減できたらと考えています。通常4ヶ月に1回以上の保守点検、年1回以上の清掃、年1回以上の法定検査の受検が義務付けられています。このような浄化槽の維持管理が適切に行なわれ、初めて、私たちの生活から排水された汚水を浄化して、きれいな水を川に流すことができるのです。当社は県知事の登録と入間市の許可を得て、保守点検・清掃業務の資格を取得しています。創業52期目。維持管理費は一般より安価です。浄化槽の維持管理は西武衛生へ是非一度お問い合わせください。

### 【当グループへの一言】

父(二代目)杉野喜久が貴グループの設立当時から役員だったことから、昨年10月の没後からは私が三代目の代表として、遺志を継ぎ引続き賛助会員としてご支援していきたいと思っております。加治丘陵もすぐ近くに在り、美しくして後世に譲り渡す目的は立派であり、ご支援、ご協力は惜しみません。無事故継続してのご発展をお祈りします。

## グループ活動に参加して

### 会員No.492 横山 満



活動に参加してからまだ日が浅く、現在は2年目の活動を続けています。参加したきっかけは、その前年に「加治丘陵さとやま巡視員」や、自治会活動で副区長を務め、その中で何人かの人の薦めもあって参加をすることを決めました。私自身は長く私立中高で社会科教員(主に地理)を務め、地域研究や環境問題にも取り組んできており、自然環境やその保全等に関心があったと思います。また、退職後は何らかの地域活動にも参加したいとい

う気持ちもありました。

活動を始めた当初には、その前年に加治丘陵の「自然探勝路」を完成されるなど、グループ全体での意欲的な取り組みに驚きを感じていました。年少期には野山でよく遊び、山仕事の手伝いをした経験はありましたが、草刈、伐採に伴う諸作業、機械整備等、すべて不慣れで、すでに定年退職後で体力面の心配もあり、かなりの不安を感じてのスタートでした。しかし、その都度先輩たちの的確なアドバイスがあり、少し作業・機械類にも慣れて活動を続けられています。

それにしても、この入間市西域に加治丘陵が連なり、森の緑も豊かで、四季折々の変化に富んだ美しさを感じることでできる里山環境があることは大変貴重であり、地元や遠来の人たちもその自然を感じつつ散策を楽しんでおられます。

しかし、森に入ってみると、長年間伐もされずに放置された結果か、密生化が進み、かなり森の荒廃が進んでいる様子も見受けられます。だからこそ市の山林管理計画やその委託を受けてのNPO活動が重要になっていると感じます。すでにこのグループでの山林管理は17年目を迎えているとのことですが、まだまだ取り組むべき課題は大きいと感じています。昨年の台風24号の際には多くの倒木や木々の損壊があり、遊歩道の通行も脅かされましたが、その都度の整備も大切な役割だといえます。市有地で針葉樹の伐採を進め、その跡地の公園化という計画も進んでいますが、まだまだ時間と労力がかかる事業だと感じます。

やはり、森の中の低木・下草を刈り、枯木処理や間伐を行うと森が明るくなり、森全体が健全化していきます。伐採を進めることで入間が誇る金子台の茶畑など、新たな展望が楽しめるようにもなりつつあります。この貴重な加治丘陵という里山環境の整備が進み、より多くの人たちに親しんでもらえるよう、本当に微力ではありますが、NPO法人加治丘陵山林管理グループの一員でありたいと思っています。

～編集後記～ 今期は伐採・皮むき作業が多く、しかも不順な天候のなか、目標作業達成に皆頑張りました。皆様御苦勞様でした。ボランティア案件も多項目(積み木作製、ふれあいの森整備、生きものふれあい広場掲示板作製)にわたりとり上げることができました。当グループの活動範囲も広がってきたようで、今後も期待していきたいと思っています。  
(編集委員長 埴生)

発行責任者：大山 博 〒358-0053入間市大字仏子1397-3 ☎04-2932-4515